

事業所名

さんくすホープ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

30 日

法人（事業所）理念		『こころいっぱいありがとう』 私たち、さんくすホープは、放課後等デイサービスの運営を通じて、未来を切り開くお子様の希望や夢を大切にして、自分自身のありたい姿に近づけるようにご支援をさせていただきます。 ご利用いただけるお子様や、ご家族にとって、心から、私たち「さんくすホープ」と出会えて良かった幸せだと思っていただけるように価値のある時間を共有して、明るい未来を切り開いていけるお手伝いをさせていただきます。											
支援方針		ひとりひとりに寄り添いスモールステップで出来ることを増やせるようメリハリをつけて楽しく元気に笑顔いっぱいの支援をしていきます。											
営業時間			10 時		0 分から		19 時		0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	【身支度・宿題】順次到着したら荷物をロッカーにしまい、宿題のサポートをします。 【おやつ】片付けやテーブル拭き等もなるべく児童が出来るように支援の一環としてサポートします。手作りおやつの日を設定しています。 【始めの会】今日の時間割を伝え、見通しを持ち安心して過ごせるように支援します。 【片付け】タイマーや音楽をかけ、児童が片付け出来るようサポートし、クールダウンの時間として本の読み聞かせなどでリラックスした時間を設けます。 【終わりの会】今日楽しかったことを振り返り発表の場を設け考える力・自己発信する力をつけています。											
	運動・感覚	【室内運動・体育館、公園等】室内では平均台・トンネル・リング等を使用し粗大運動を行います。体育館・公園ではチームや全員で行える運動をしていきます。 【製作・実験】物作りを通し感触遊びやバランス感覚、空間認知能力を養います。 【クッキング】苦手な食べ物でも皆で作ったら食べることができた等成功体験を培います。 【感覚過敏のお子様に対する配慮】手作りおやつは事前アンケートを行いみんなが食べれるようにしています。イヤーマフの貸出や過ごしやすい環境を提供。											
	認知・行動	【ロボットプログラミング】試行錯誤しながら完成へ近づいていくことで集中力の向上に繋がります。色や形の分別、道具の取り扱い、手先や資格の協応運動、順番がある1つひとつの工程を理解することで、目的・手順に沿った行動のトレーニングになります。1つの物を作成できる喜びや達成感、成功体験へ繋げていきます。 【スケジュールの提示】スケジュールやタイマーを設定し見通しを持ち行動できるよう支援をしています。											
	言語 コミュニケーション	言語聴覚士の元、読み書きや言葉の練習を行います。効果的な声掛け等を検討し、環境を整備していきます。 集団活動を通し他者とのコミュニケーションを学べるよう発達・成長段階に合わせ支援します。											
	人間関係 社会性	【お買い物学習】公共の場でのマナーやお金の感覚を学び自分で考え選ぶ体験を重ねていきます。 【SST】コミュニケーションや社会生活に必要なスキルを学び、よりよい対人関係を築けるよう支援します。 【お出掛け】様々な場所へお出掛けに行き社会・地域交流や社会性を学びます。											
家族支援		連絡ツールやアプリを使用し随時情報を共有したり密に連携を図ります。 心理面談等行っています。 保護者様のニーズに合わせ延長支援を行っています。						移行支援		学校や他機関と連携を図りお子様が安心して移行できるよう支援を行います。			
地域支援・地域連携		外部委託を行い、警察署・消防署等連携を図り防災訓練や応急処置、児童が将来に向けて困らないよう社会のルールを知る・実際に体験をする機会を設けています。						職員の質の向上		定期的に会議・研修（外部・委託も含む）事例検討会を行っています。 日々朝礼・夕礼を通し職員間で多岐に渡り話し合いを行っています。			
主な行事等		【4月】お花見【5月】こどもの日【6月】あじさい祭【7月】七夕【8月】親子ふれあいDAY【9月】遠足【10月】ハロウィンパーティ【11月】戸外学習【12月】クリスマス会 【1月】初詣【2月】節分【3月】ひな祭り 【その他】防災・避難訓練											